

## 命の大切さを学ぶ教室



### ～社会全体で被害者を支え、被害者も加害者も ださない街づくりに向けた取り組み～

県内の中学校・高校・大学等において、犯罪被害者等である講演者が、犯罪被害者等が受けた様々な痛み、子どもを亡くした親の思い、生命の大切さなどを直接語りかけることにより、社会全体で被害者を支え、被害者も加害者も出さない街づくりの気運を醸成するための活動を展開しています。

犯罪被害者等が、自身の「生の声」で直接語りかけることによる感銘力は大きく、中学・高校生等の犯罪被害者支援に対する理解を深め、犯罪被害者等への配慮や協力、命の絆の大切さや自分や他人の命を大切にすること、いじめや暴力をなくすことなど、犯罪を犯してはならないという規範意識の向上が図れます。

また、参加した中学・高校生等を通じて、家族での話題となり、犯罪被害者支援への理解や警察による支援施策の普及活動が各家庭にも波及されるなど、犯罪被害者支援施策の重要性や民間被害者支援団体の活動について広く図られています。

